

児童の積極的授業参加に関する研究 (33)

—社会的望ましさ、規範意識と動機づけの影響—

○小平英志 (日本福祉大学)
布施光代 (明星大学)

安藤史高 (岐阜聖徳学園大学)

キーワード：積極的授業参加行動，社会的望ましさ，動機づけ

これまでの児童の積極的授業参加行動に関する研究では，積極的授業参加行動（注視・傾聴，挙手・発言，準備・宿題）が授業に対する動機づけと関連していること，相対的に関連が強いのが注視・傾聴であること，自律性の高い動機づけほど積極的授業参加行動を促進することが明らかにされている。一方で，布施・小平・安藤（2006）が示唆しているように，社会的望ましさなどの要因もまた，積極的授業参加行動に正の効果をもたらしていることが予想される。今回の調査では，児童の社会的望ましさと規範意識や向社会的な行動に注目し，積極的授業参加行動との関連を検討することを目的とする。同時にこれらの変数を統制した後も動機づけの効果が認められるのかどうか検討を行う。

方 法

調査対象者 A 県の小学校に通う 3 年生 69 名（男児 36 名，女児 33 名），4 年生 77 名（男児 39 名，女児 38 名），5 年生 82 名（男児 33 名，女児 49 名），6 年生 61 名（男児 24 名，女児 37 名）の計 289 名を対象に質問紙調査を実施した。

調査内容 (1) 積極的授業参加行動尺度（安藤・小平・布施，2018），(2) 児童用社会的望ましさ尺度（桜井，1984），(3) 社会的責任目標尺度（中谷，1996）の規範遵守目標及び向社会的目標の下位尺度，(4) 教科への動機づけ尺度（布施ら，2006）

調査手続き 学校長の同意の上，調査は 2019 年 12 月に担任の先生によりクラス毎に実施された。

結 果

相関係数 全体，中学年（3，4 年生）のみ，高学年（5，6 年生）のみのそれぞれで，積極的授業参加行動と社会的望ましさ，規範遵守目標，向社会的目標との相関係数を算出した。有意な関連が見られなかったのが，挙手・発言と社会的望ましさの間，中学年の挙手・発言と規範遵守目標の間，高学年及び全体の準備・宿題と社会的望ましさの間のみであり，他の変数間では，有意な正の相関係数が確認された（ $r = .21 \sim .65$ ）。

階層的重回帰分析 注視・傾聴，挙手・発言，準備・宿題をそれぞれ従属変数とする階層的重回帰分析を実施した。step 1 では学年，性別を，step 2 では社会的望ましさ，規範遵守目標，向社会的目標を，step 3 では教科への動機づけを投入し，R2 乗変化量を検討した（Table 1）。その結果，中学年において，社会的望ましさや，社会的責任目標の影響を統制しても，注視・傾聴と挙手・発言に対する教科への動機づけの影響が確認された。対して高学年では，教科への動機づけを投入した際の有意な R2 乗の増加が確認できなかった。

以上，社会的望ましさ等は積極的授業参加行動と基本的に正の相関関係にあること，また，高学年の注視・傾聴と挙手・発言では，社会的望ましさ等を考慮すると，教科への動機づけによる授業行動の予測が困難になる可能性が示唆された。今後，社会的望ましさ等が教科への動機づけを介して影響するモデルについても検討を進めたい。

Table 1 積極的授業参加行動を従属変数とした階層的重回帰分析の結果（標準偏回帰係数及びR2乗変化量）

	注視・傾聴			挙手・発言			準備・宿題		
	全体 (β)	中学年 (β)	高学年 (β)	全体 (β)	中学年 (β)	高学年 (β)	全体 (β)	中学年 (β)	高学年 (β)
step 1 学年	-.02	.05	.12	-.07	.17	-.14	.05	.19 *	.23 **
性別	.10 *	.02	.21 **	-.18 **	-.17	-.17	.13 *	-.01	.28 ***
step 2 社会的望ましさ	.21 ***	.11	.25 ***	-.09	-.09	-.14	.00	.01	-.06
規範遵守目標	.61 ***	.60 ***	.58 ***	.01	-.08	.08	.39 ***	.30 **	.45 ***
向社会的目標	-.16 *	-.16	-.17 *	.26 ***	.19	.31 **	-.03	.10	-.16
step 3 教科への動機づけ	.09	.24 **	-.01	.22 ***	.43 ***	.10	-.04	.08	-.11
step1	.07 ***	.03 *	.05 **	.03 *	.02	.02	.05 **	.04	.19 ***
R2乗変化量 step2	.40 ***	.08 ***	.12 ***	.08 ***	.08 *	.12 **	.12 ***	.15 ***	.10 **
step3	.01	.04 ***	.00	.04 ***	.13 ***	.01	.00	.00	.01

* $p < .05$ ** $p < .01$ *** $p < .001$